

# かわなかじま たたか 川中島の戦い

龍と虎の一騎打ち



甲斐の国（今の山梨県）の武田信玄と、越後の国（今の新潟県）の上杉謙信は、戦国最強とうたわれました。最強とうしの二人がぶつかったのが、信濃の国（今の長野県）の川中島です。その戦いは、なんと五回にもおよびました。

最もはげしかったのは、一五六一年の四回目の戦いです。武田軍は、軍を二手に分けててきをさはみうちにする「きつつき戦法」という作戦を立てました。（ ）、謙信はこれを見ぬき、深いきりの中、こっそり山を下りて武田軍の目の前にあらわれたのです。武田軍の作戦を考えた軍師・山本勘助は、せきにんを感じててきの中へとつげきし、うち死にしまいました。

この戦いには、馬に乗った謙信がただ一騎で武田軍の本じんにせめこみ、信玄が軍配（指図）に使ううちわ）でその刀を受け止めたという一騎打ちの伝説が残っています。その場所とされる八幡原には、今も二人のどうぞうが立っています。

四回目の戦いでは、両軍合わせて八千人以上がなくなつたとも言われます。それでも勝負はつかず、二人の対決は引き分けのまま、この戦いは歴史にぎざまれました。

せんたく(1)

ぶん 文しように合うものはどれですか？

えら 選んで○をつけましょう。

① 二人は一度だけ戦った

② 信玄が謙信をたおした

③ 謙信が本じんに切りこんだ

せんたく(2)

ぶん 文しよの（ ）に入る言葉はどれですか？

えら 選んで○をつけましょう。

① だから

② しかし

③ たとえば

きじゅつ(1)

でんせつ 伝説では、信玄は謙信の刀を何で受け止めたか？

きじゅつ(2)

はちまんぼら 八幡原には、今も何が立っていますか？

かんじ 漢字

かんじ 漢字に直して書きましょう。

(1) てつ

(2) こおり

(3) うめ

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

こたえ

川中島の戦い

せんたく

(1) ③  
(2) ②

きじゅつ

(1) 軍配

(2) 二人のどうぞう

漢字

(1) 鉄

(2) 氷

(3) 梅